

# 農林水産商工常任委員会提出資料

(令和3年9月15日)

項 目	ページ
1 令和3年台風9号及び秋雨前線による大雨に係る農林水産業被害について 【農林水産政策課】……………	2
2 県東部地域における野生いのししへの豚熱経口ワクチン散布について 【畜産課】……………	3
3 高度衛生管理型漁港・市場整備の進捗状況（令和3年8月末現在）について 【水産課、境港水産事務所】……………	4
4 ベニズワイガニ漁の解禁について 【境港水産事務所】……………	6
5 鳥取県産品の情報発信に係る取組について 【販路拡大・輸出促進課】……………	7
6 鳥取和牛「とっとり0929（和牛肉）の日」記念日認定及び学校給食への 提供等について 【食のみやこ推進課】……………	9
7 一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について 【農地・水保全課、県産材・林産振興課】……………	10

農 林 水 産 部

# 令和3年台風9号及び秋雨前線による大雨に係る農林水産業被害について

令和3年9月15日  
農林水産政策課

令和3年台風9号に係る農林水産業被害及び秋雨前線による大雨（令和3年8月13日から18日まで）に係る農林業被害について報告します。

## 1. 令和3年台風9号に係る農林水産業被害の概況<9月10日 最終とりまとめ結果>

大区分	中区分	小区分	被害箇所等	被害額	主な被害内容
農業	農作物	梨	22.93ha	194,170千円	強風による梨の落果
		飼料用トウモロコシ	136.21ha	52,305千円	強風による倒伏被害
		その他	2.34ha	12,784千円	白ねぎ、ブロッコリー、ぶどう、水稻等
		小計	161.48ha	259,259千円	
	農業施設	パイプハウス	8棟	13,510千円	ハウス等の損壊(全壊、一部損壊)
	農地・土地改良施設	農地(水田・畑)	3箇所	14,000千円	法面崩壊等
		農道	2箇所	1,000千円	路肩崩落等
水路		2箇所	1,000千円	水路破損等	
小計	7箇所	16,000千円			
水産関係	船外機船	3隻	1,500千円	沈没(東支所、網代支所、境港支所)	
	定置網	—	10,000千円	一部破損(夏泊支所)	
	小計	—	11,500千円		
総合計				300,269千円	<最終>

## 2. 秋雨前線による大雨に係る農林業被害の概況<9月10日 最終とりまとめ結果>

大区分	中区分	小区分	被害箇所等	被害額	主な被害内容
農業	農作物	水稻	0.32ha	365千円	土砂流入による被害等
		ブロッコリー	0.69ha	1,763千円	土壌流亡、冠水被害
		その他	0.03ha	291千円	白ねぎ、アスパラガス等
		小計	1.04ha	2,419千円	
	農地・土地改良施設	農地(水田・畑)	59箇所	110,500千円	法面崩壊等
		農道	49箇所	128,000千円	路肩崩落等
		水路等	92箇所	160,000千円	水路破損等
小計		200箇所	398,500千円		
林業関係	林道	9路線	39,600千円	土砂流入等	
	林業専用道及び作業道	30路線	53,300千円	路面流出等	
	小計	39路線	92,900千円		
総合計				493,819千円	<最終>

## 3. 今後の対応

- 農地・土地改良施設、林道等に係る復旧事業について「8月の大雨に係る被害」は国の激甚災害(本激)指定見込みであり(8月31日内閣府)、9月補正等を活用し本格復旧工事を加速化する。  
\*激甚災害指定時(補助率の嵩上げ)農地 84.0%→96.4%、土地改良施設 93.7%→98.6%、林道 82.2%→92.6%  
\*「7月豪雨に係る被害」については、国の激甚災害(本激)指定された(9月3日発令)。
- 被害が甚大な農家への再生産支援としてJA鳥取県中央会と連携して「果樹等経営安定資金利子助成制度」(利子補給割合:県1/3)の発動を予定している。
- 飼料用トウモロコシ等の被害を受けて、不足する飼料の代替粗飼料の確保対策を支援する。
- 気象災害に強い多目的防災網への更新などに要する経費について「鳥取梨生産振興事業」により支援を行う。

### <参考>令和3年7月豪雨による農林被害

農業関係	369,847千円
農地・土地改良施設	3,248,500千円
林業関係	918,505千円
総合計	4,536,852千円



<梨の落果被害(琴浦町)>



<倒伏した飼料用トウモロコシ(倉吉市)>

# 県東部地域における野生いのししへの豚熱経口ワクチン散布について

令和3年9月15日  
畜産課

国内で継続発生している豚熱の感染拡大を防止するため、県東部で野生いのししへの豚熱経口ワクチンの散布を開始します。

## 1 豚熱の対応経過

- 令和3年3月16日 兵庫県丹波市で見つかった死亡野生いのしし2頭の豚熱感染を確認
- 令和3年3月17日 農林水産省が鳥取県を豚熱ワクチン接種推奨地域に設定
- 令和3年4月1日 第75回牛豚等疾病小委員会で鳥取県豚熱ワクチン接種プログラムを承認
- 令和3年4月5日 鳥取県で飼養豚等への豚熱ワクチン接種を開始（初回5万頭接種）  
以降、繁殖豚や生まれてくる子豚への追加接種を実施中（8月末まで2万9千頭に接種）
- 令和3年7月7日 経口ワクチン散布事業の実施主体となる鳥取県豚熱感染拡大防止対策協議会設立

## 2 豚熱経口ワクチン散布による豚熱の感染拡大防止

### (1) 豚熱経口ワクチン

袋に入った液体ワクチンをトウモロコシ粉で包んだもの。  
野生いのししの習性を利用し、土中に埋めて摂食させ、いのししに豚熱の抗体を付与する。

<散布の手順>

- ① トウモロコシ等で野生いのししを誘引(餌付け)
- ② 1地点当たり10cm程度の深さの穴を10か所掘り、  
ワクチン2個を少量の餌と一緒に埋める。
- ③ 散布6日目以降、摂食状況を確認する。



豚熱経口ワクチン(大きさ4×4×1.5cm)

### (2) 散布地域

鳥取県東部(岩美町、鳥取市、八頭町、若桜町、智頭町)

### (3) 散布期間(誘引期間含む)

令和3年度後期第1回：9月末～、第2回：10月末～  
次年度以降(前期：4月と5月、後期：9月と10月に散布)

### (4) 経口ワクチン散布量

9,600個(240地点×10穴×2個×2回(9月、10月))

### (5) 実施主体

鳥取県豚熱感染拡大防止対策協議会

【構成】鳥取県東部の市町、鳥取県農林水産部、鳥取県生活環境部、(公社)鳥取県畜産推進機構、(一社)鳥取県猟友会、鳥取県森林組合連合会、鳥取県養豚生産者協議会



豚熱経口ワクチン散布候補地域

### (6) 事業費

14,570千円(国定額補助)補助金は全国団体から鳥取県豚熱感染拡大防止対策協議会に直接交付

## 3 国内発生状況

- 飼養豚での発生(令和3年9月1日現在) 13県で71例発生
- 野生いのししの陽性確認(令和3年8月25日現在) 25都府県で確認
- 飼養豚へのワクチン接種推奨地域(令和3年9月1日現在) 36都府県  
うち、野生いのししへの豚熱経口ワクチン散布実施県 24都府県  
(茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、長野県、新潟県、愛知県、岐阜県、静岡県、富山県、石川県、福井県、三重県、大阪府、京都府、兵庫県、奈良県、滋賀県、和歌山県、鳥取県)

■豚熱は、豚、いのししの病気であり、人に感染することはありません。また、感染豚の肉が市場に出回ることもしません。  
■今回使用する豚熱経口ワクチンを摂取した野生いのししの肉を人間が食べても、健康に影響はありません。

## 高度衛生管理型漁港・市場整備の進捗状況（令和3年8月末現在）について

令和3年9月15日

水産課

境港水産事務所

境港高度衛生管理型漁港・市場整備の計画変更について次のとおり報告します。

### 1 全体計画

#### (1) 整備の概要

整備対象	整備内容等	完成年度	備考
1号上屋	[新築]まき網漁業マグロ、いか釣り漁業	R1	水揚げ量に対応して利用できるよう一体整備
2号上屋	[新築]沖合底びき網漁業	R4	
陸送上屋	[新築]市場外から陸送されてくる水産物	R1	
3号～5号上屋	[改修]岸壁進入へのセキュリティゲート設置（6号含む）、血水対策、防鳥対策（まき網トラック売り）	R5	
5号かにかご上屋	[増築・改修]ベニズワイガニかにかご漁業	R5	
6号上屋	[新築]血水対策、防鳥対策（沿岸漁業、まき網トラック売り）	H30	
7号上屋	[改修]腰壁、防鳥ネット、手洗い整備（沿岸漁業）	R5	今回追加
港湾上屋	[新築]荷さばき所（まき網トラック売り）	R6	今回追加
トラックスケール	[新築]車両重量計（まき網トラック売り）	H28	
2号岸壁	[改良]耐震強化岸壁の整備	R2	耐震改良
5号～7号岸壁	[改良]まき網漁船に対応した岸壁の整備	H29	増深改良 泊地浚渫を含む

(2) 整備期間 平成26年度～令和6年度

(3) 予 算 218億円

### 2 高度衛生管理型漁港・市場整備の計画変更

#### (1) 臨港地区内へのまき網水揚げ用の荷さばき所整備

安全性及び利便性の面から、まき網漁業水揚岸壁からさらに栈橋を境水道に延長整備する計画を廃止し、1号上屋東側の港湾岸壁背後に漁港施設として上屋を整備する。

⇒ 港湾内での漁港上屋整備を、平成27年に国土交通省に要望していた「漁港区域の指定」（臨港地区から漁港区域に変更）ではなく、水産政策審議会に諮り港湾内に漁港漁場整備法第40条第2項の規定に基づく「漁港施設としてみなされる施設の指定」を行うこととした。

・・・7月26日開催の水産政策審議会を経て、同日みなし施設として指定済み

#### (2) 境港市場全体を高度衛生管理区域とするため、7号上屋を改修する。

⇒ 平成26年計画策定時には、高度衛生化対象外としていたが、市場全体の高度衛生管理化により境港で水揚げされた全ての水産物を高度衛生対応とする。

#### (3) 事業費等の変更

(ア) 事業費が総額208億円から218億円に増額する。

⇒ 県実負担額約1億円 10億円×補助率（2/3+後進地域かさ上げ）

(イ) 事業期間を1年延長する。

平成26年度～令和5年度まで → 令和6年度まで

## 高度衛生管理型漁港・市場整備事業の整備計画（8月末現在）



## 高度衛生管理型漁港・市場整備事業のスケジュール（8月末現在）

	H27	H28	H29	H30	H31(R1)	R2	R3	R4	R5	R6
		Step 1	Step 2		Step 3			Step 4		
①港湾岸壁仮設工事		●8月～ 運用開始								
②5・6・7号増深工事			← 浚渫工事 →							
③2号岸壁耐震化工事										
④トラックスケール新築工事		9ヶ月								●仮設セリ場 → 荷さばき所
⑤3号上屋(南)改築工事		9ヶ月	●荷さばき所→仮設セリ場							調整中
⑥5号上屋改修工事		9ヶ月								
⑦1号上屋新築工事(1工区)			1工区(31ヶ月)		●6月～ 運用開始					
⑧1号上屋新築工事(2工区)			2工区(31ヶ月)							
⑨陸送上屋・車路新築工事			21ヶ月							
⑩2号上屋新築工事					地盤改良工	1工区・2工区(31ヶ月)				
⑪かにかご上屋改築工事								調整中(12ヶ月)		
⑫6号上屋新築工事				7ヶ月						
⑬4号上屋3号上屋(北)改修工事				7ヶ月						
⑭7号上屋改修工事									調整中	
⑮港湾岸壁上屋整備工事										調整中

## ベニズワイガニ漁の解禁について

令和3年9月15日  
境港水産事務所

9月1日にベニズワイガニ漁が解禁となり、境漁港で9月7日に初水揚げが行われましたので、以下のとおり報告します。

### (1) 初水揚げの結果

	初水揚げ日	水揚量	水揚金額	入港隻	最高値	平均単価
令和3年	9月7日	41トン	12,186千円	3隻	55,000円/箱	8,817円/箱
令和2年	9月14日	7トン	2,481千円	1隻	55,500円/箱	10,693円/箱

(注) 1箱当たり30kg

### (2) 近年の水揚推移 (水産試験場調べ)

漁期年	水揚量 (トン)	水揚金額 (億円)	単価 (円/kg)
令和2年 (2020年9月～2021年6月)	5,144	17.69	344
令和元年 (2019年9月～2020年6月)	4,698	16.94	361
平成30年 (2018年9月～2019年6月)	4,922	32.79	666

### (3) 初セリ式の様子 (9月7日 (火) 午前7時～、4号上屋内)

境港カニ水揚げ日本一PR実行委員会が主体となって初セリ式を実施した。



#### <境港カニ水揚げ日本一PR実行委員会>

- 会長：越河彰統 (こしかわあきのり) (日本海冷凍魚(株)代表取締役社長)
- 構成：生産者、荷受 (三卸)、境港鮮魚仲買協同組合、境港市観光協会、皆生温泉旅館組合、境港商工会議所、境港水産振興協会、境港市、鳥取県等
- 目的：「境港カニ水揚げ日本一」を、各種イベント等を通じて県内外に発信。境港に水揚げされるベニズワイガニ及びズワイガニの付加価値向上、消費の拡大、魚食の普及、ひいては境港の水産業及び観光業の振興を図る。

#### <今年度のベニズワイガニPRスケジュール>

- ・漁船出漁式 (8月31日)
- ・初セリ式 (9月7日)
- ・阿佐ヶ谷ベニズワイガニ料理教室 (リモート開催10月9日)
- ・境港市内保育所でのカニ集会 (10月～11月)
- ・JRA阪神競馬場の境港特別杯 (12月11、12日)
- ・第19回カニ感謝祭 (1月16日)
- ・蟹取県ウエルカニキャンペーン (9月～2月末) と連携したPR



昨年のカニ感謝祭の様子

#### <資源管理の取組>

- ・平成17年から、小型ガニを逃がすため脱出口 (内径9.5cm) を付けた漁具に改良している。
- ・平成19年9月から、国が大臣許可漁業の日本初の魚種として、IQ (漁船毎に年間漁獲量の上限を割当) を導入した。
- ・今漁期 (令和3年9月1日から令和4年6月30日まで) からは、漁獲割当を漁期開始時に全量配分せず一部を留保し、留保分を漁期中に追加配分することによって、柔軟な管理が可能となっている。
- ・今漁期の日本海べにずわいがに漁業 (大臣許可) の漁獲割当総量は5,930トン (前年6,693トン) である。

#### <参考>

- ・日本海べにずわいがに漁業 (大臣許可) の船は11隻 (境漁港に水揚げする船10隻、香住漁港に水揚げする船1隻) である。
- ・境漁港に水揚げする船は、鳥取県船2隻 (前年より廃業によって1隻減少)、島根県船6隻、新潟県船2隻、合計10隻である。
- ・令和元年におけるベニズワイガニの境漁港の水揚シェアは全国の62%で日本一であり、2位は香住漁港である。

# 鳥取県産品の情報発信に係る取組について

令和3年9月15日  
販路拡大・輸出促進課

梨を中心とした鳥取県産品の知名度向上、ブランド化を図るため、次のとおり国内外において情報発信を行っています。

## 1 国内での情報発信

### (1) 卸売市場でのPR

○県産二十世紀梨の初販売日を迎えるにあたり、大阪市中央卸売市場においてメッセージ動画による販売セレモニーを開催した。(東京都中央卸売市場(大田市場)は、PRコーナー設置のみ)

#### ◆鳥取二十世紀梨初販売セレモニー

○場 所：大阪市中央卸売市場本場(8月23日(月)) (主催：JA全農とっとり)

○内 容：・JA全農とっとり運営委員会 栗原会長、鳥取県農協梨果実部長協議会 寺地会長、平井知事からのメッセージ動画放映

・PRコーナー(ポスター・のぼり・二十世紀梨等を展示)設置、記念品(二十世紀梨、梨ティッシュ、梨ミニタオル)を配布による二十世紀梨のPR

○結 果：京阪神 販売数量 12,225箱、単価 594円/kg (昨年度)販売数量 15,770箱、単価 526円/kg

※初販売の最高値は、88,800円/箱(10kg箱) [昨年は15,000円/箱]

### (2) 百貨店・量販店等でのPR

今年度も試食宣伝販売に代わる取組として、県による梨購入者へのプレゼントキャンペーンや、WEB物産展による梨販売等を実施する。

#### ◆首都圏等での梨フェア開催状況(主催：県)

区域	店舗	時期	内容
関西圏	あまから手帖(食雑誌)	8月号(7/23発行)	新甘泉の紹介記事掲載
	キャッチプラス(サンテレビ)	8/19(木)生放送	梨視聴者プレゼント
	松坂屋高槻店	8/27(金)-28(土)	鳥取梨キャンペーン
	大丸須磨店	8/28(土)	
	大丸神戸店	9/1(水)-7(火)	
	大丸梅田店	9/8(水)-14(火)	
	阪神梅田本店、阪急高槻・神戸店	8/25(水)-9/25(土)	
いしはら商店、加西SA(上り) 麒麟のまち			
首都圏	とっとり・おかやま新橋館	8/25(水)-9/25(土)	オンラインフルーツ教室
	スーパーいなげや 137店舗	8/30(月)-9/12(日)	
	新宿高野	8/31(火)	
名古屋	ジェイアール名古屋タカシマヤ	8/28(土)-29(日)	鳥取梨キャンペーン
WEB	47CLUB「鳥取うまいもん市場」	8/1(日)-9/30(木)	WEB物産展 梨販売等



8/23 二十世紀梨初販売セレモニー  
(大阪市中央卸売市場)



鳥取県産梨に貼付している応募シール2枚集めて応募すると、50名に「鳥取和牛」が当たるキャンペーン  
【期間】8/25～9/25



鳥取県 WEB 物産展  
(47CLUB・鳥取うまいもん市場)  
【期間】8/1～9/30

## 2 海外での情報発信

### (1) 台湾でのPR

#### ◆台湾高速鉄道での「新甘泉」紹介広告の掲載（主催：県）

○内容：台湾高速鉄道（2020年度1日当たりの乗客約30万人）の乗客に配布される車内誌「T-Life」9月号に、「新甘泉」の紹介と梨のプレゼント広告を掲載する。

○期間：9月1日（水）～30日（木）

#### ◆台湾の日本好き女性向けニュースメディアでの「新甘泉」紹介広告の掲載（主催：県）

○内容：月間ユニークユーザー50万人のうち9割以上が女性の訪日リピーターであるWebメディア「Japaholic」内に、新甘泉・二十世紀梨及び鳥取県の紹介記事と、梨のプレゼント広告を掲載する。

○期間：8月23日（月）～9月21日（火）



「T-Life」9月号  
掲載広告



「Japaholic」  
掲載記事

#### ◆高級スーパーでの「新甘泉」店頭PR販売（主催：県、JA全農とっとり）

高級スーパー「裕毛屋」にて中秋節の贈答需要にあわせた新甘泉梨の販売機会を利用し、農業大学校で栽培されたGlobal GAP梨を一般の梨と共に販売する。

○期間：9月10日（金）～12日（日）

○場所：裕毛屋生鮮スーパー公益店（台中市西区）

○内容：店頭でGlobal GAP梨を紹介するパネルを設置し、農大Webサイトへ誘導して情報提供を実施する。加えて現地で農大をオンラインで繋ぎ、消費者の反応を伺う意見交換会を実施する。



中文を併記した農大GAP梨を紹介するHP

### (2) 香港でのPR

#### ◆イオン香港での鳥取徳島農産物フェアの開催（主催：県）

両県の食の認知度向上等を目的に、梨の時期に合わせ、農産物フェアを共同で開催する。

○期間：9月9日（木）～15日（水）

○場所：イオン香港12店舗（うち鳥取和牛・星空舞の販売は3店舗）

○内容：両県産品のPR販売および観光情報の提供（鳥取県は新甘泉、二十世紀梨、鳥取和牛、星空舞を販売）。

#### ◆鳥取和牛レストランフェアの開催（主催：県）

ア 焼肉レストラン「和牛焼肉純」2店舗（6年連続開催）※鳥取牛肉販売協議会と共催

○期間：9月1日（水）～30日（木）

イ 広東料理レストラン「西苑酒家」2店舗（4年連続開催）※メディア試食会も実施

○期間：9月1日（水）～30日（木）

ウ 焼肉レストラン「焼肉臻（しん）」（2年連続開催）※メディア試食会も実施

○期間：9月13日（月）～10月12日（火）

#### ◆大手旅行ガイド出版社と連携した県産品紹介記事の掲出（主催：県）

○内容：Wow! Media社Webサイト・Facebookにて、7～12月の期間に12回記事を掲出。

（9月までに西瓜、ねばりっこ、梨、和牛、星空舞を出稿）



鳥取西瓜を紹介するWow! Media社HP



「西苑酒家」鳥取和牛フェアメニュー

# 鳥取和牛「とっとり0929（和牛肉）の日」記念日認定及び学校給食への提供等について

令和3年9月15日  
食のみやこ推進課

鳥取和牛をより一層県民に親しまれる特産品とする取組の一環として「とっとり 0929(和牛肉)の日」が記念日認定されたことに伴い、JAグループ、鳥取県牛肉販売協議会及び県が9月 29 日前後に鳥取和牛に関するPRを連携して実施します。

## 1 「とっとり0929（和牛肉）の日」記念日認定

### (1) 記念日名称：とっとり<sup>わぎゅう-にく</sup>0929（和牛肉）の日

申請者：鳥取県牛肉販売協議会（会長：尾崎 博章（全農鳥取県本部 県本部長））

認定機関：（一社）日本記念日協会（企業、団体、個人などが設けた記念日の認定・登録を行い、ホームページで紹介するなど、さまざまなPRを行う一般社団法人）

記念日（9月29日）の申請理由：

- ・平成元年9月に「鳥取県牛肉流通販売対策委員会」（鳥取県牛肉販売協議会の前身）を設置、鳥取県産和牛（因伯牛）のブランド名を「鳥取和牛」と決定した。
- ・第11回全国和牛能力共進会宮城大会（H29.9）で鳥取和牛が「肉質日本一」を獲得した。
- ・今年は12年に一度の丑年。また、29日が「ニクの日」として県民に定着してきており、合わせて鳥取和牛に係る歴史的な出来事があった9月をクローズアップしてPRする。

### (2) 9月29日を中心とした鳥取和牛のPR

テレビ、ラジオ、新聞、YouTube、地域メディアブログ等を活用して鳥取和牛を情報発信する。

(情報発信)

- ・新聞広告（「とっとり0929(和牛肉)の日」記念日認定広告）
- ・テレビ番組、ラジオ、SNSでの鳥取和牛PR、You tube 動画、Webブログ配信

(キャンペーン)

- ・直売所、スーパーマーケット、飲食店等での販売キャンペーン
- ・「LINE和牛肉プレゼントキャンペーン」（鳥取県牛肉販売協議会）

(行事等)

- ・鳥取和牛を使用した学校給食（29日提供49校）
- ・JA全農運営委員会、鳥取県牛肉販売協議会による記念日認定の知事報告



## 2 鳥取和牛など県産食材を活用した学校給食、食育講座の実施

次代を担う子供たちに県産食材の魅力や産地の努力等を伝え、地産地消を推進するため、県民の日に含まれる9月の学校給食に鳥取和牛をはじめとする県産食材を提供し、あわせて食育講座を実施する。（県産食材学校給食提供事業（令和3年度6月補正））

### (1) 提供する食材

鳥取和牛、鳥取牛、鳥取地どりピヨ、ベニズワイガニ等県産水産物

※「鳥取地どりピヨ」は生産量が限られることから、主産地が所在する東部のみの提供。

### (2) 県産食材を活用した学校給食実施校（食材別）（実施期間：9月3日～29日）

食材名	鳥取和牛	鳥取牛	鳥取地どりピヨ	ベニズワイガニ等	合計(のべ)
提供校数	108	129	70	90	397
使用量	1,210kg	1,282kg	476kg	1,195kg	4,163kg

※同一食材を複数日提供する学校があるため、提供学校数は一部重複している。

### (3) 食育講座の実施：鳥取和牛に関する食育講座

2校（9月9日／9月29日）

# 一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について

令和3年9月15日  
農地・水保全課  
県産材・林産振興課

主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	工事内容	摘要
農地・水保全課 (西部総合事務所農林局)	古市地域ため池工事 (その2)	米子市 吉谷	有限会社 松澤組 代表取締役 松澤 弘一	119,900,000円 (設計額 129,342,400円) 落札率 92.7%	令和3年9月2日 ～ 令和4年3月18日	令和3年9月1日	【工事内容】 ため池改修工事 堤体補強工 鋼矢板圧入工 L=108.9m(上流側)22.5m,下流側86.4m) 地盤改良工 V=159.9m <sup>3</sup> 仮設工 1式	制限付一般競争入札 4社 令和3年8月24日 開札
県産材・林産振興課 (東部農林事務所 八頭事務所)	林道桑原河内線(澄水工 区)開設工事	鳥取市 青谷町 澄水	株式会社栗山組 代表取締役社長 栗山 和大	119,460,000円 (設計額 129,452,400円) 落札率 92.3%	令和3年8月31日 ～ 令和4年3月17日	令和3年8月31日	【工事内容】 林道開設 L=0(154m) 掘削工 V=2,481m <sup>3</sup> 擁壁工(軽量盛土工) V=3,408m <sup>3</sup> 7ロツク積工 A=106.6m <sup>2</sup> 残土処理工 V=2,281m <sup>3</sup> 排水施設工 L=20m 仮設工 1式	制限付一般競争入札 8社 令和3年8月20日 開札